

ストップ!

ストーブ火災

新潟県の住宅火災出火原因1位はストーブです!
さらに、死者発生件数もストーブ火災が最多!

(令和2年～6年の累計)

★燃えやすい物は置かない



- ・衣類や雑誌、布団等がストーブに触れ、出火するおそれあり
- ・スプレー缶は熱で破裂し、漏れたガスに引火することがあり

★洗濯物は干さない



- ・ストーブ上に洗濯物を干すと、落下して火災になるおそれあり
- ・カーテン付近での使用も火災のおそれあり

★給油時には必ず消火



給油時、カートリッジタンクの閉め忘れやキャップの緩みにより、**灯油が漏れ引火**するおそれあり ※

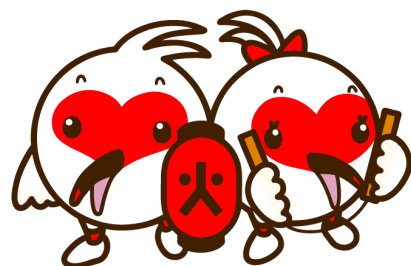
★火を消す習慣を!

就寝時、寝返り等で布団がストーブに触れ、火災になるおそれあり
寝るときやその場を離れるときには、**ストーブの消火**を!

※ 現在販売されている石油ストーブには、口金の安全が強化されたカートリッジタンクや給油時の自動消火機能など安全装置が装着されています。安全装置付きストーブへの買い替えもオススメします。

【お問い合わせ先】

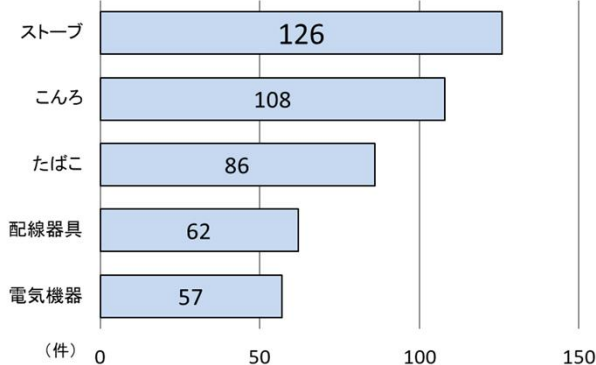
新潟県防災局消防課 (電話: 025-282-1665)



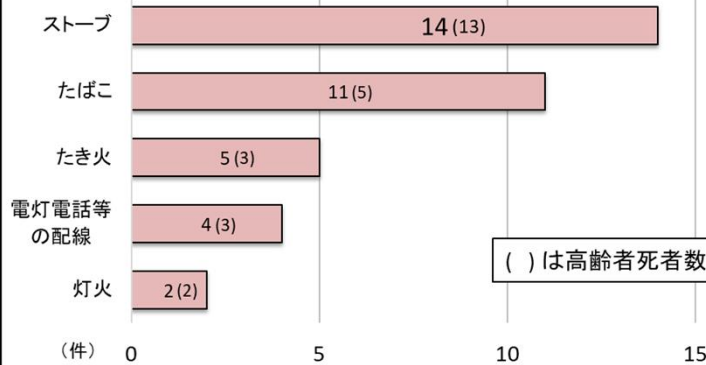
ストーブ火災発生件数

(令和2年～6年の累計)

出火原因別 住宅火災件数(上位5位)

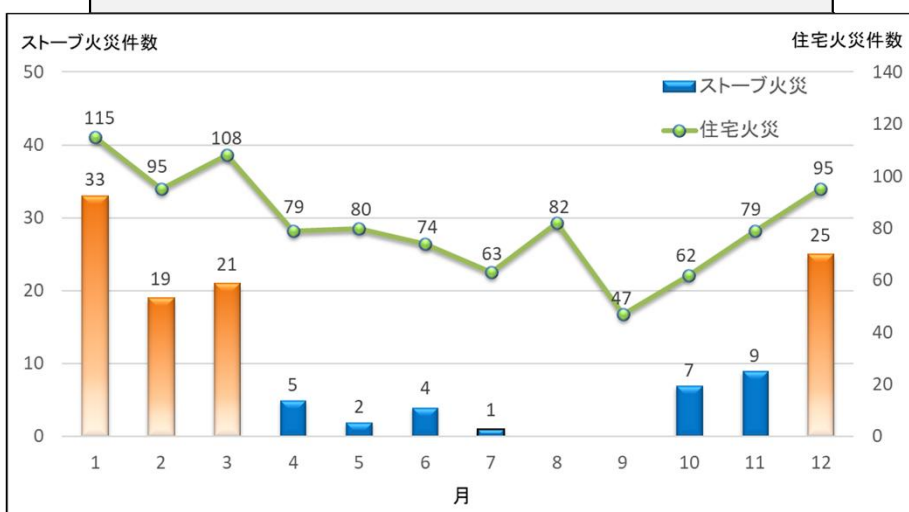


出火原因別 住宅火災死者数(上位5位)



○ 住宅火災におけるストーブ火災件数は126件、死者は14人(うち高齢者13人)で最多

月別 住宅火災、ストーブ火災発生件数



○住宅火災の4割以上は、
12月から3月にかけて発生

ストーブ使用の増える
冬季が注意！！

ストーブの注意事項チェックリスト☑

- ストーブの上に洗濯物を干さない
- カーテンや家具の近くにストーブを置かない
- ストーブの周りに紙類や衣類、布団など置かない
- ストーブ近くにスプレー缶やカセットボンベを置かない
- ストーブを消火してから給油する
- カートリッジタンクのキャップは確実に締める
- 寝るときや外出時は消火する

ストーブを正しく使って
快適に過ごしましょう！

